

脱温暖化ネットおんど

平成 17 年 2 月 5 日に設立。
地球温暖化の基本的な原因は、私達の日常活動に起因しています。「脱温暖化ネットおんど」は、このことを広く地域住民に認識してもらい、地域の実情にあった実効性のある対策を地域ぐるみで取り組むための住民・環境 NPO・事業者・行政などが連帯した組織として活動しています。

■会員数 個人：4,801 世帯、団体数：8 団体

事務局連絡先

◇住所 〒737-1205
呉市音戸町南隠渡 1 丁目 7 番 1 号
音戸市民センター内
◇TEL 0823-52-1111
◇FAX 0823-51-3123
◇メール hara4917@yahoo.co.jp
◇事務局長
広島県地球温暖化防止活動推進員 原泰治

活動のあゆみ

- 平成 12 年度 河川及び海岸線を含む清掃作業の支援【～継続】
- 平成 17 年度 イベント及び環境学習会の開催【～継続】
瀬戸内海環境保全スクールキャラバン隊【～継続】
毎年 6 月の第一日曜日に町内河川側溝清掃奉仕作業【～継続】
夏の一齐打ち水運動（7～9 月の第 2 日曜日の夕方）【～継続】
冬の湯タンポ活用事業（12～2 月）【～継続】
竹炭の製炭事業【～継続】
アルミ缶回収事業～空缶・金物回収事業へ【～継続】
- 平成 18 年度 2 月 18 日第 1 回おんど環境フォーラム
- 平成 20 年度 5 月 25 日平和と環境の集い
- 平成 21 年度 アマモの移植再生事業【～継続】
3M(マイ箸・マイカップ・マイバッグ)持参運動【～継続】
- 平成 22 年度 使用済み天ぷら油の回収リサイクル(BDF 化)【～継続】
エコなお好み焼き(オカラ入り)レシピ(コンクール優勝)
- 平成 23 年度 音戸の瀬戸公園周辺緑化整備事業【～継続】
- 平成 26 年度 使用済み天ぷら油の回収リサイクル(飼料化)【～継続】
- 平成 30 年度 被災廃棄物リサイクル事業【～継続】
- 令和元年度 廃棄カキ筏粉碎チップ活用事業【～継続】

みなさまへ

地球温暖化による気象変動がもたらすあらゆる状況に対応すべく学習し、力をつけ、情報を共有し、みんなで活動していきましょう。

主な活動

夏の一齐打ち水運動

7～9 月の第 2 日曜日の夕方に電気冷房器具を止めて打ち水をする事で省エネ効果を得る取り組みをしている。

冬の湯タンポ活用事業

12～2 月に湯たんぽを活用し、電気暖房器具を止めて省エネ効果を得るよう広く地域住民に呼びかけている。

イベント及び環境学習会の開催

- ①ひろしまクールシェア@音戸
7 月から音戸観光文化会館で、毎月第 2 木曜日のうたごえ喫茶とのコラボと COOL SHARE コンサートを開催。開催会場では、「光熱費節約大作戦」と「一万人のエコチェック事業」への参加を呼びかけ、資料と参加はがきの配布をおこない、自宅での使用電力節約を心掛けるよう呼びかけた。
- ②瀬戸内海環境保全スクールキャラバン隊
夏休み期間中の 7 月 31 日に瀬戸内海環境保全スクールキャラバン隊を開催し、干潟の清掃と水生生物の観察会を実施している。



河川及び海岸線を含む清掃作業の支援

毎年、6 月の第一日曜日に町内の河川側溝等の清掃奉仕作業を実施している。

廃棄カキ筏粉碎チップ活用事業

廃棄カキ筏の竹をチップ化したものを植樹した樹木の根もとに散布し、除草と堆肥の効果を実証試験中。



被災廃棄物リサイクル事業

2019 西日本豪雨災害で回収した廃棄物の中から、日用品や家電製品等を分解・分別し、再資源化をしている。



音戸の瀬戸公園周辺緑化整備事業

音戸の瀬戸公園の除草・清掃と植樹した樹木の枝打ち伐採・施肥を行った。

今後の展望など

地域の特性を生かした、みんなが楽しく活動できる効率のいい新しい企画を考え実践していきます。